

平成22年度一般会計補正予算(第3号)について


 主 な 質 疑

- ㉓：3億6,798万3千円を何故地域の景気対策に使わないで繰越金としたのか、庁内から予算要望はなかったのか。
 ㉔：緊急を要するものがあれば出すよう要請した。合計で4,600万円の修繕中心の予算となった。
 ㉕：議会費の中に中国に関する予算が計上されているが、その内訳は。
 ㉖：議会から2名の中国事業の旅費として予算計上した。
 ㉗：250万円をかけて中国に行かれるが、その狙いとどんなことをしてくるのか。
 ㉘：今冬中国総領事準備室のスタッフが湯沢町に来町してスキーをした。8月4日には議長、町長、観光協会長が総領事館で中国に誘客活動を説明した折、王総領事から全面的な支援を約したことからこの度の中国行きとなった。
 ㉙：道路新設改良費の中で、国補道路新設改良費1,000万円は財源に補助金欄の計上がないので単独工事ではないか。
- ㉚：取付け道路、各種乗入れの工事を補助対象事業とするよう県と協議してきた経緯がある。最近になってようやく国補助事業となったので12月議会に歳入の予算計上する。
 ㉛：文教施設整備費の基本計画の委託費は、現在委員会で検討してある程度の方角を集約した後で委託した方がいいのではないか。
 ㉜：基本設計先を1ヶ月から2ヶ月を要してプロポーザル方式で特定し、計画地の地盤調査、委員会と並行しながら全体のレイアウト図を委員に見せられたらと考えている。
 ㉝：川上作品のデジタル化と複製画作成事業の製品の著作権はどうなるのか或いはその利用をどうするのか。
 ㉞：川上家と数回の協議で概ねの合意できる協定案を作ってデジタル化したい。使用権については双方に所有して自由に使用できる。原画の活用については予算化後に川上家と協議する。

22.10 平成22年度 特別会計補正予算

- (議案第41号) 平成22年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について—賛成全員で可決
 (議案第42号) 平成22年度老人保健特別会計補正予算(第2号)について—賛成全員で可決
 (議案第43号) 平成22年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について—賛成全員で可決
 (議案第44号) 平成22年度介護保険特別会計補正予算(第1号)について—賛成全員で可決
 (議案第45号) 平成22年度下水道特別会計補正予算(第1号)について—賛成全員で可決
 (議案第46号) 平成22年度水道事業会計補正予算(第1号)について—賛成全員で可決
 (議案第47号) 平成22年度病院事業会計補正予算(第1号)について—賛成全員で可決